

計量心理学を活用したシミュレーションツール ReSAPIENの3次元解析, 可視化機能を支えるS-PLUS

ユーザー訪問 / 株式会社ベストソリューション

新入社員の採用, 人事異動に際して, 期待した成果が挙げられる人員や組織構成に頭を悩ませている企業は多い。ベストソリューションのReSAPIENは, 学術的なアプローチに基づき, 理想的な組織の構築を支援するソフトウェア。この製品に数理システムのS-PLUSの技術が活かされている。

最適な人材を配置した 理想の組織を数値化

「必要な人材を的確に配置することは, 企業経営を成功に導く上で重要な要素になります。しかし, 実際採用や人事異動では経験だけが頼りになる。それでは, 合理的な経営は難しいと考え, 企業やグループへの適合性を数値で判断できるシミュレーションツールとして, ReSAPIENを開発しました」と語るのは, ベストソリューションの代表取締役社長・乗浜誠二氏だ。

企業の人事計画に着目し, 人の効率化を元々持っている気質・素養の面から数値化し, 最適な組織作りを実現することを目的として, ReSAPIENは開発された。

「ReSAPIENは, 計量心理学を活用したシミュレーション理論を軸に最適な組織編制を実現するためのソフトウェアです」(乗浜氏)

数値化に際しては, 対象となる組織メン

バー(社員)に対し, ロンドン大学大学院・計量心理学の学術論文や, 計量心理学会が認定する質問(約2,000)から500問を抽出し, そこからさらに厳選した300問を組合せ, 複数パターン(各120問)に分けた質問を実施する。その結果を5つの因子(過敏性, 集団性, 柔軟性, 調和性, 誠実性)に分類し, ヒューマンリソースの数値「シナジー係数」を割り出し, 自動的に現在の「組織パワー」の数値を演算・算出する。

理想的な組織作りを可視化する 数理システムのS-PLUS

「現在一般企業では, 財務会計をはじめとする会計管理の分野や, 生産や販売管理などのロジスティクス分野についてのシステム化は進んでいるといえますが, ヒューマンリソースの分野については, 勤怠や給与管理, 交通費管理にとどまっているのが現状だと思います。ReSAPIENの活用により, 組織の人員配置計画や人件費計画のシステム化が可能になります。また, シナジー係数によるマッチングを活用した適材適所を実現した組織の売上や利益増大のシミュレーション, 最適化された人員構成や効率的な採用活動による人件費削減のシミュレーションを行うことができ, 組織における人員配置の適正化と生産性の向上を図ることができるのです」

組織パワーを数値化するReSAPIENの重要な機能の一つである可視化で, 数理

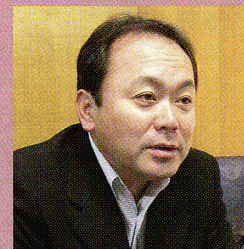
システムのS-PLUSが採用されている。

「2007年問題も間近に迫り, 少ない人数で同じ効率をあげなければならない時代がやってきます。そのためにも人員の適切な配置は必要不可欠。そうしたとき, よい組織とはどのような状態なのかをグラフィカルに提示することは, 企業の経営者, 人事責任者に訴える意味でも有効であると考えました」

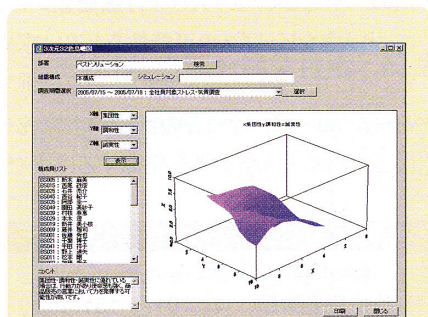
当初は3次元解析での可視化に関しても自社での開発を考えたが, S-PLUSの機能を採用することになった。その背景には, S-PLUSのこれまでの実績と, ユーザーフレンドリーな企業姿勢があったという。

「他社に協力を仰ぐに当たり, 数社とお会いしましたが, ReSAPIENの開発の狙いをもっとも理解し, そのために必要な部分を提案してもらえたのが数理システムでした。もちろん, 効果的に訴えるという可視化の部分でも, 見やすく適切な表示を実現することができました」

ReSAPIENの組織因子分析機能を3次元32色俯瞰図で表示するS-PLUS。M&Aを検討している企業, M&A後で組織風土が融和していない企業, 大組織の分割・統廃合を必要とする企業など, で用いられる機会が多くなると考えられるReSAPIENに欠かせない, 3次元解析をビジュアルライゼーションの面から支えている。



株式会社ベストソリューション
代表取締役社長 乗浜誠二氏



組織因子分析機能を3次元32色俯瞰図で表示

お問い合わせ先:株式会社数理システム TEL: 03-3358-6681 FAX: 03-3358-1727
<http://www.msi.co.jp/splus/>